

鯉ヶ沢町社会福祉協議会

# ふれあい



デザイン：長谷川瑛人くん（舞戸保育所）

※社協は社会福祉協議会の略称です。

2020年10月号

## 赤い羽根

# 共同募金運動が始まりました！



令和2年10月3日（土）海の駅わんどにて街頭募金

今年度も10月1日より、『赤い羽根共同募金』が全国一斉に始まりました。

この共同募金運動は、募金をしてくださる方、募金を呼び掛けてくださる方など、多くのボランティアによるたすけあい運動として行なっています。

これから皆さまのもとへ募金のお願いがあるかと存じますが、その際はどうぞご支援ご協力をお願いいたします。

なお、皆さまからお寄せいただく貴重な募金は、子ども達やお年寄り、体の不自由な方のほか地域で安心して暮らすための福祉のまちづくり活動に役立てられています。

■発行・編集／社会福祉法人鯉ヶ沢町社会福祉協議会  
TEL：0173-82-1602 FAX：0173-72-5804  
〒038-2761 鯉ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4

社協あじがさわ

検索

URL <http://ajisyakyo.justhpbs.jp>

E-mail [ajisya@r15.7-dj.com](mailto:ajisya@r15.7-dj.com)

この広報誌「ふれあい」は皆さまから頂いた社協会費及び青森県共同募金会からの配分金で作成しております

# 町民の皆さまからお寄せいただいた募金は、 このような活動に役立てられています

## ボランティア推進校協力事業

西海小学校・舞戸小学校・鯉ヶ沢中学校  
(学校内で行う福祉教育への協力と必要な助成金の援助をおこないます)



敬老の日に合わせて絵はがきで交流する学校もあり、お年寄り等の交流や地域をきれいにする活動など福祉の心を育む活動を行っています。

## 小地域福祉活動

(ひとり暮らし高齢者や高齢世帯等への訪問活動や地域交流会開催のための費用を助成しています)



地域交流会は世代間交流する場となり、終始和やかで笑顔があふれます。

あじがさわのまちを  
良くするしくみ。



赤い羽根共同募金

## 居場所づくり事業 (いきいき菜園)



畑作業を通じ、暮らしの生きがいや仲間づくりにつながり、子どもからお年寄りまで「誰もが気軽に集える居場所」として昨年度より開園しました。

## 地域福祉推進大会



福祉功労者等及び小中学生のふくしの絵・作文コンクールの表彰と地域福祉に関する講演会を年1回行っています。

募金がいろんな活動に使われているんだね



令和2年度、鯉ヶ沢町赤い羽根共同募金ご当地バッジキャラクター「ヒラメとツケどん」

## お知らせ

今年度は毎戸訪問募金のご協力で「赤い羽根」ではなく「戸別ステッカー(シール)」を進呈しております。  
また、1,000円以上の募金にご協力いただいた方へは、大好評の「ご当地バッジ」をはじめとした、選べる赤い羽根共同募金オリジナルグッズを進呈中です。

戸別募金ステッカー  
ご協力ありがとうございます  
赤い羽根共同募金は、あなたの街の福祉活動、県内の福祉施設や団体の活動、災害時のボランティア活動に役立てられます。



鯉ヶ沢町共同募金委員会  
「赤い羽根」を希望する場合は、鯉ヶ沢町共同募金委員会まで配布しています。

(たて9cm・よこ5.5cm)



# 鯨ヶ沢町社会福祉協議会 令和元年度決算状況の報告

収入の部		支出の部	
勘定科目	決算額(円)	勘定科目	決算額(円)
会費収入	1,630,000	人件費支出	83,457,822
寄附金収入	117,330	事業費支出	23,000,133
共同募金配分金収入	1,901,000	事務費支出	4,292,554
経常経費補助金収入	3,211,900	貸付事業支出	20,000
助成金収入	2,115,900	共同募金配分金事業費支出	1,901,000
受託金収入	44,665,432	助成金支出	778,508
貸付金収入	72,000	負担金支出	598,000
事業収入	3,160,695	固定資産取得支出	645,000
介護保険事業収入	47,813,413	積立資産支出	919,867
障害福祉サービス等事業収入	1,715,540	合計	115,612,884
受取利息配分金収入	4,133	当期資金収支差額合計(収入-支出) △8,421,645円	
その他の収入	261,149		
積立資産取崩収入	522,747		
合計	107,191,239		

## 主な事業内容

※鯨ヶ沢町社協の事業を詳しく知りたい方は、鯨ヶ沢町社協ホームページに掲載しています。

### <鯨ヶ沢町社協独自事業>

- 鯨ヶ沢町社協支部活動
- 生活支援サポート派遣事業
- 権利擁護センター事業(一部、町委託事業あり)
- 車いす貸与事業

### <町委託事業>

- 福祉安心電話サービス事業
- 生活支援・介護予防サービスの基盤体制事業
- 安心おでかけバス運行事業
- 多機関協働による包括的支援体制構築事業



### <福祉サービス事業>

- 介護保険事業(ホームヘルプサービス、デイサービス、福祉用具貸与、居宅介護)
- 障がい者支援事業(ホームヘルプサービス、日中一時支援事業、相談支援事業)

### <その他>

- 総合保健福祉センター管理、団体事務(町老人クラブ連合会事務、町身障者福祉会事務)

など

# \* ボランティア推進校の活動をご紹介します！ \*

ボランティア活動の実践と社会福祉への関心や理解を深めるとともに、地域社会への福祉啓発を図ることを目的として、町内の小・中学校をボランティア推進校に指定し、校内で実施する福祉教育を支援しております。

今年度は、西海小学校・舞戸小学校・鯨ヶ沢中学校の3校をボランティア推進校に指定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響で活動も制限されている状況の中、感染予防対策を取りながらおこなった活動の一部を皆さんへご紹介します。

## 海浜清掃活動(舞戸小学校・西海小学校)

令和2年7月16日(木)、舞戸小学校・西海小学校の6年生総勢54名が津軽港周辺の砂浜でごみ拾いをおこないました。当日は青森海上保安部の職員と津軽港に流れ着いた漂着ゴミの調査もおこない、海洋環境の保全学習を兼ねた活動となりました。

海に恵まれた町ではありますが、国内外の漂流ごみの多さに驚きながら児童達は、「ポイ捨ては良くない」「拾っても拾ってもゴミがなくなる」「きれいな海を守るためにもゴミはゴミ箱に捨てることを家族へ伝えたい」と話していました。



## 花いっぱいになあれ運動(西海小学校)

今年5月から縦割り班ごとのプランターに花の苗を植え、当番制で水やりや草取りをして育てていますが、令和2年7月16日(木)、全校児童90名が一斉に縦割り班に分かれ環境美化活動をおこないました。「毎日当番制で水やりをしました。みんなの花がきれいに咲いて嬉しい。」「水やりをやっていないときもあって、枯れている花もあった。これからは毎日水やりをしたい!」など各班のプランターのお花を見て話していました。心を込めて育てたお花は校内を明るく彩っています。



## 鯨ヶ沢町社会福祉協議会 Facebook と Instagram で情報発信中!

「鯨ヶ沢町社協をもっと知ってほしい」「社協を身近に感じてほしい」との思いから、FacebookとInstagramを活用して、社協事業の紹介、地域や社協での出来事などさまざまな最新情報を発信中です。(※Facebookは土日以外、毎日) QRコードから登録できます

FACEBOOK 



Instagram 



## 権利擁護センターあじがさわからのお知らせ

# 権利擁護支援員 活動説明会開催します

～住み慣れた地域で誰もが安心・安全に暮らしていくために～

令和2年8月、鯉ヶ沢町社協支部の協力員を対象に町内6ヶ所で研修会を開催しました。

研修内容は「私の思いを叶えたい～権利擁護支援～・・・皆さんとともに」と題して判断能力が低下しても、住み慣れた地域で安心・安全に暮らしていくための事業（日常生活自立支援事業）や制度（成年後見制度）について鯉ヶ沢町地域包括支援センターの職員と一緒にご紹介しました。事例を用いながらの説明に、参加された方々より「できれば最後まで自分の力でやれるのが一番だけれど、こんな事業や制度があれば安心だ」との声を頂きました。



また、この研修を通して権利擁護センターあじがさわが行う実際の支援への質問も次々あり「権利擁護の支援員として活動してみたい」という声があがるなど、支援員を希望する熱意と関心の高さもうかがえました。

このことを受け、どのような活動をするのかまずは知っていただくために、権利擁護支援員の活動について、次の日程で説明会を開催することに致しました。住み慣れた地域で誰もが安心・安全に暮らしていくために、私達と共に権利擁護支援に関わっていきませんか？

### \* 権利擁護支援員の活動説明会 \*

日時	令和2年11月18日(水) 10時～11時(※1時間程度)
場所	鯉ヶ沢町総合保健福祉センター内 鯉ヶ沢町社会福祉協議会
内容	権利擁護支援員の役割、心得、活動報酬等

説明会への参加を希望される方は、11月16日(月)までに電話(82-1602)または鯉ヶ沢町社協窓口へお願いします。

※関心はあるけれど説明会当日、都合がつかない等、ご不明な点はお気軽にお問合せください。

担当：高木・森山

## フロアカールセット・車いすを寄贈いただきました

(株)新井商会様が発行したあおぎんSDGs 私募債「未来の創造」よりフロアカール(氷のコートが不要のカーリング)セット、連合青森つがる西地区協議会様からは、車いす(2台)を寄贈いただきました。社協の事業を通じて障がい者福祉や、車いす貸与事業等に活用させていただきます。



左から、平田会長、青森銀行鯉ヶ沢支店齋藤支店長、新井社長

左から長谷川議長、齋藤常務理事

## 鯉ヶ沢中学校職場体験学習

令和2年9月28日(月)29日(火)の2日間、鯉ヶ沢中学校3年の生徒5名が鯉ヶ沢町社協へ。鯉ヶ沢町社協の基本理念でもある「笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり」をさまざまな事業を通じて実体験。一人暮らしのお年寄りへの自宅訪問、ふれあいの場参加者との交流、いきいき菜園の畑作業などを体験し「最初思っていたお世話する福祉のイメージと違って、お年寄りが元気で笑顔だったのが印象的です」と話す生徒もいました。

社協は、町民の皆さんが**ふくし**(ふだんのくらしのしあわせ)であるための仕事をしています。また機会があったら一緒に**ふくし**の仕事をしましょう。お疲れ様でした。



## 空き缶・ペットボトル収集状況

令和2年6月1日～令和2年9月30日収集分

空き缶(アルミ・スチール)	1,780kg
ペットボトル	710kg
合計	2,490kg

収益金は福祉活動に役立てられています。  
今後もみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

収集場所

鯉ヶ沢町総合保健福祉センター  
～旧いこいの湯玄関前～

正面玄関



旧い  
こいの  
湯

※ビン・スプレー缶などの一般ゴミの持ち込みはご遠慮ください。  
△ペットボトルは事前にフタを外してご持参ください。

～令和2年6月1日～令和2年9月30日までにご寄付を頂いた方々です～

## 善意の窓

※プルタブ・切手は  
社協窓口までご持参ください

受付場所…社協窓口

今 きぬ  
神勢津子  
須藤札子  
浜横沢長寿クラブ  
戸澤さち  
(尙)工藤満建設  
兼平イネ  
今 紀子  
清野琥太郎  
鯉ヶ沢郵便局  
岩谷松子  
番場幸浩  
兼岡みや子  
銀座会館  
高田ちよの  
本庄美世子  
秋元茂子  
まほろばの里  
本間勝也  
小夜ヶ丘新生会  
山田順子  
山田住建  
三橋啓克  
番場セツ  
すずらんの家  
三上裕美子

【フルタブ】

匿名

【古切手】

(敬称略)

花田柚月、凧沙、さつ子  
野呂信一  
赤石婦人会  
滝沢育子  
齋藤秀雄  
匿名

みなさまの善意を「地域福祉社会」づくりに活かし取り組んでまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

